

巻頭言

色覚多様性の理解と対応……………中内茂樹

総合報告

色覚異常の基礎と社会環境の現状……………岡嶋克典

解説

色覚異常における色認知メカニズム 一色の識別から

色の見え方まで……………溝上陽子

二色覚者の色弁別能力を模擬する光学フィルター

……………宮澤佳苗ほか

色覚異常の基本色領域：データと標準化……………伊藤納奈

色覚におけるバリアフリー技術……………篠田博之

気になる論文コーナー

今後の特集予定

45巻 7号「応用フェーズに向かう光時計」

45巻 8号「フォトンを利用した放射線検出技術の最前線」

45巻 9号「宇宙・惑星の起源を探る X線光学」

45巻 10号「再生医療を推進するフォトニクス」

45巻 11号「高時空間分解能の実現に向けた光計測技術」

発光現象は原子・分子や絶縁体、半導体などで起こる普遍的な光と物質の相互作用に基づく現象です。これまでも発光ダイオードやレーザー、生体標識などさまざまな形で応用されており、古くから数多くの発光メカニズムに関して調べられてきました。現在も材料・デバイス作製技術の進歩や測定システムの発展に伴い、新しい発光現象が発見され、そのメカニズム解明がなされています。この分野は、光そのものに対する興味もさることながら、物質側の面白さも加味されて広がり、豊かな世界となっています。また、これらを利用した今後のデバイス応用への期待も各方面で高くなっております。

本特集では、最近見いだされた多彩なメカニズムに基づく発光現象に関してご紹介いただくとともに、当該分野の基礎や概観、今後の発展についても解説いただきました。今回の特集を企画するにあたりこれまでの特集を調査したところ、「発光」という切り口でまとめたものは意外になく、「光学」の読者の皆様にも新鮮な気持ちでお楽しみいただけるのではないかと期待しております。

最後になりましたが、ご多忙にもかかわらずご執筆をお引き受けいただいた著者の皆様、そして原稿の受領などにご碎身くださった編集局に厚く御礼申し上げます、編集後記とさせていただきます。(鶴町, 増田)

特集関連の原著論文を募集しています

「光学」では上記テーマの特集を企画しています。これに合わせて、特集テーマに関連のある原著論文を募集いたします。投稿締切は、当該特集号の発行月の4か月前の10日とします。

特集関連の論文については査読作業をより迅速化し、採択となった論文はその特集号の発刊に合わせて掲載するようにいたします。特集号を明記のうえご投稿ください。詳しくは「光学」編集局 kogaku@academic-j.co.jp にお問い合わせください。

光 学 2016 ©

第45巻 第5号 <月刊>

2016年5月10日 発行

定価 1,500円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5階

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

早崎 芳夫*	齋木 敏治**	赤尾 佳則	芦原 聡†
有本 英伸	石田 邦夫	井戸 哲也	伊藤 民武
居波 涉	今井 弘光	浦野 雄太	小里貞二郎
河野 裕之	瀬尾 学	竹内 晃久	野村 孝徳†
福田 一帆	藤井 透	増田 浩次	松田 信幸
三浦 雅人	水科 晴樹	水野真太郎	宮崎 大介
山添 賢治	山添 昇吾	吉田 剛洋	吉富 大

*委員長 **副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 岩崎 恵美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp